

別紙 050 plus W-mode導入イメージ

私有携帯電話を業務に活用するBYOD(Bring Your Own Device)を導入すると、以下の効果があります。

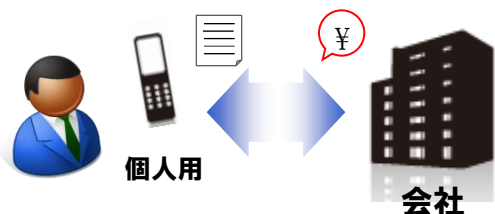
携帯電話の基本料削減

携帯電話を2台持たなくて済む

携帯電話端末の費用削減

会社貸与からBYODへ

しかし、私有携帯電話を業務利用する場合、課題が残ります。



通話料金の精算処理が煩雑

個人の携帯電話番号が相手に通知されてしまう

社員が費用負担

050 plus W-modeで 課題解決

「050 plus W-mode」を導入することで、これらの課題を解決することができます。

<サービスイメージ>

社員の個人携帯
+
050 plus W-mode



スマート
フォン
以外でも
利用可

ビジネス通話 050番号(ビジネス用)を表示

請求は会社へ



IP電話モード

通話料金が安価

利用シーンや電波状況
に応じて選択

携帯電話モード

通話品質が高い

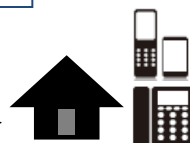


お客様、取引先
所属の会社など

プライベート通話

携帯電話番号を表示

これまで通り使えます



家族、友人など